

久喜宮代有機資源農業推進協議会

販売専門委員会

報告書

平成20年3月

## 久喜宮代有機資源農業推進協議会 販売専門委員会報告

本専門委員会では、久喜宮代衛生組合で製造されたたい肥を施用して生産された農産物の流通について、以下のとおり審議いたしましたのでご報告いたします。

### 1. 販売専門委員会の目的

当専門委員会は、久喜宮代衛生組合大地のめぐみ循環センターで生産されたたい肥（特殊肥料名称：大地くん）を施用して生産された農産物の流通、その認証に関する事項及び生産者と消費者の交流に関する事項を審議検討することを目的に設置された専門委員会であり、委員構成を農産物生産者組合、商工会、JA 南彩及び消費者団体など、計12名で構成され、また、オブザーバーとして、埼玉県春日部農林振興センター職員の方もご参加いただいて、別紙「販売専門委員会会議日程等」のとおり審議検討を重ねて参りました。

### 2. 課題と検討結果

当専門委員会に課せられた課題は、前述にあるとおり、「農産物の流通」、「農産物の認証」及び「生産者と消費者の交流に関する事項」であります。

しかし、この課題を検討するに当たり、前提としてとらえておかなければならないこととして「どのようなたい肥が、どの程度、どのように流通され、どのような農産物に施用できるのか、またその生産量」が不確定な

状況であったため、本委員会においては、流通・施用専門委員会で実施されている衛生組合で生産されたたい肥を施用して農産物の生産を行っている展示圃場で生産された農産物についてどのようなルートで流通できるか検討を行いました。

#### [農産物の流通]

現段階において、久喜宮代衛生組合で生産されたたい肥を施用した農産物としては、流通・施用専門委員会で実施されている展示圃場だけとなっております。

そこで、この展示圃場で生産されたお米については主に「有限会社新しい村・森の市場結」において「環境こだわり農産物（米）」として販売することができました。

また、露地野菜の展示圃場において栽培された小松菜、ほうれん草及びブロッコリーについては、久喜市内のスーパーマーケット、JA 南彩久喜直売所（農産物直売所）、学校給食及び有限会社新しい村・森の市場結において「環境こだわり農産物」として販売することができました。

#### [農産物の認証]

久喜宮代衛生組合で生産されたたい肥では、施用して栽培したということだけであって、その農産物が良質となると判断できないため、厳格な運用ではなく、緩やかな運用ができる制度「環境こだわり農産物」として、農産物にシールを添付し実施してまいりました。



### [生産者と消費者の交流に関する事項]

久喜宮代衛生組合で生産されたたい肥を施用した農産物「環境こだわり農産物」のPRを水稻の展示圃場で生産された「環境こだわり農産物（米）」を袋詰めして、久喜市及び宮代町の各イベントの来場者にお配りしました。

（以下写真参照）また、その際にお配りした方を対象としてアンケート（添付資料参照）を実施いたしました。



### 3. 今後の課題

現段階において、「どのようなたい肥が、どの程度、どのように流通され、どのような農産物に施用できるのか、またその生産量」が不確定な要素が多く、本報告にあっては一般的な課題整理となってしまった。

今後、この不確定要素を明確化することにより、「農産物の流通」の拡大、「農産物の認証」の再検討及び「生産者と消費者の交流」の充実がさらに図れるものと思われる。

久喜宮代有機資源農業推進協議会 販売専門委員会会議日程等

開催年月日	会議名称	審議内容	出席委員数
H18年4月26日	第1回 販売専門委員会	①平成18年度事業計画について	8名
H18年7月26日	第2回 販売専門委員会	①農産物の販売方法について ②認証制度の導入について	10名
H18年10月26日	第3回 販売専門委員会	PR方法について ②イベント協力について	11名
H18年12月26日	第4回 販売専門委員会	①野菜の販売について ②アンケート結果について	9名
H19年6月26日	第5回 販売専門委員会	①平成19年度事業計画について ②展示圃場農産物（環境こだわり農産物）販売方針について	7名
H19年9月12日	第6回 販売専門委員会	①環境こだわり農産物のイベント等によるPR方法について ②展示圃場農産物（環境こだわり農産物）販売実施について	11名
H19年12月19日	第7回 販売専門委員会	展示圃場実施者との意見交換について ②販売専門委員会最終報告の原案作成について	11名
H20年3月4日	第8回 販売専門委員会	①販売専門委員会最終報告（案）について	8名

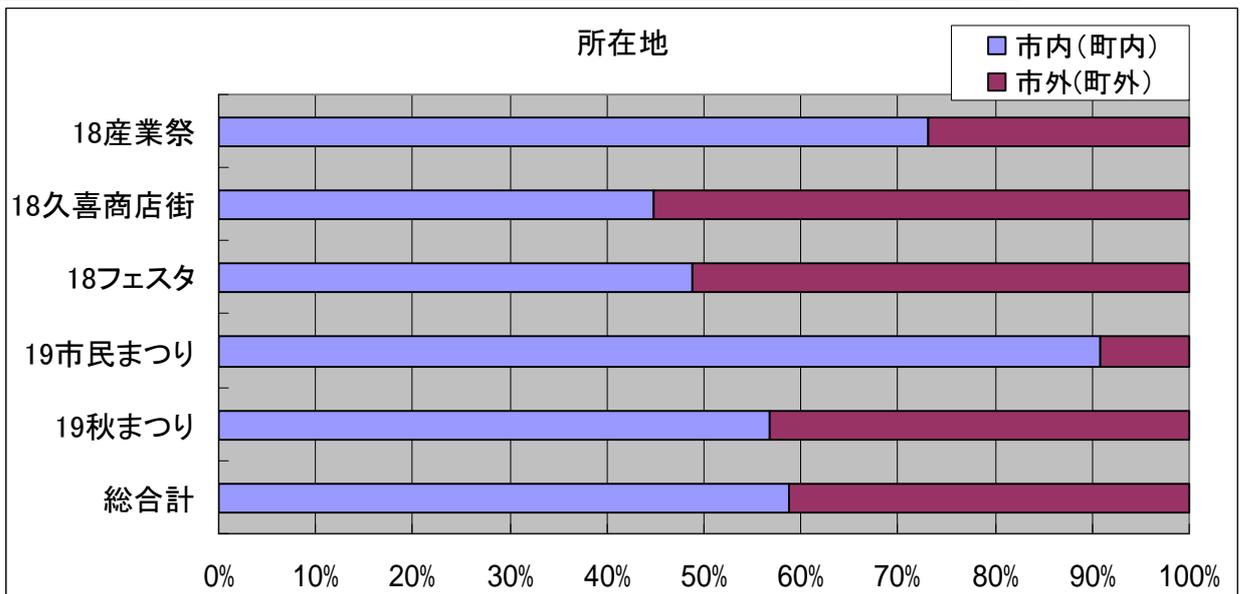
環境こだわり農産物アンケート集計結果（18・19年度合計）

アンケート回収数

年度	回収数	イベント名
H18年度	1,033 枚	みやしろ産業祭 (18/10/29)・久喜市商店街 (18/11/11)・農林フェスタ (18/11/11.12)
H19年度	386 枚	久喜市民まつり (19/10/21)・新しい村秋まつり (19/10/27)
合計	1,419 枚	

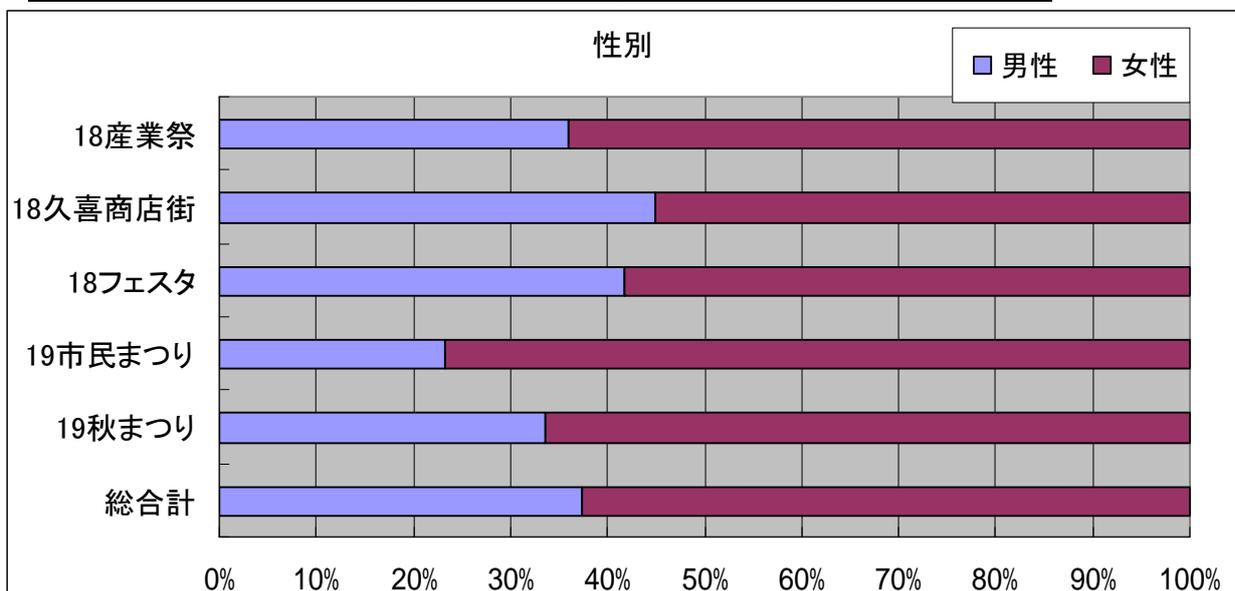
1. 住所地

年度	市内（町内）	市外（町外）	無回答
H18年度	541(52.4%)	475(46.0%)	17
H19年度	281(72.8%)	103(26.7%)	2
合計	822(57.9%)	578(40.7%)	19



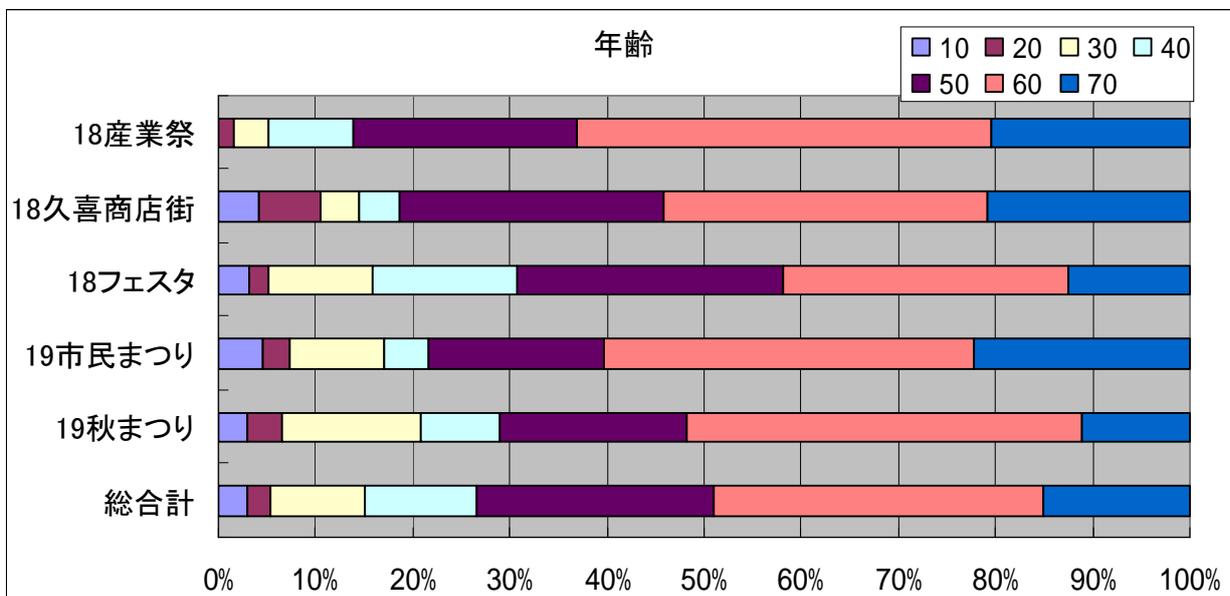
2. 性別

年度	男性	女性	無回答
H18年度	412(39.9%)	600(58.1%)	21
H19年度	107(27.7%)	267(69.2%)	12
合計	519(36.6%)	867(61.1%)	33



### 3. 年齢

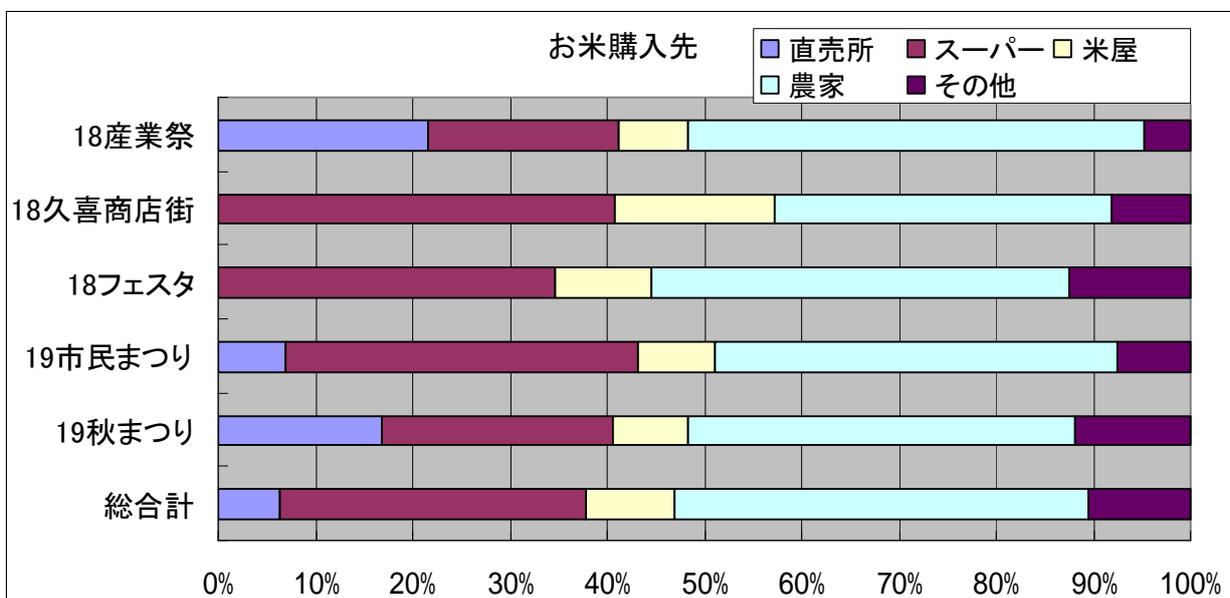
年度	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答
H18年度	27(2.6%)	20(1.9%)	91(8.8%)	133(12.9%)	267(25.8%)	324(31.4%)	146(14.1%)	25
H19年度	14(3.6%)	12(3.1%)	45(11.7%)	24(6.2%)	70(18.1%)	147(38.1%)	61(15.8%)	13
合計	41(2.9%)	32(2.3%)	136(9.6%)	157(11.1%)	337(23.7%)	471(33.2%)	207(14.6%)	38



### 4. お米はどこで購入されますか。

年度	直売所	スーパー	米屋	農家	その他	無回答
H18年度	45	343(33.5%)	103(10.0%)	464(45.3%)	115(11.2%)	0
H19年度	50(12.3%)	120(29.4%)	32(7.8%)	165(40.4%)	40(9.8%)	1
合計	95	463(33.5%)	135(9.8%)	629(45.5%)	155(11.2%)	1

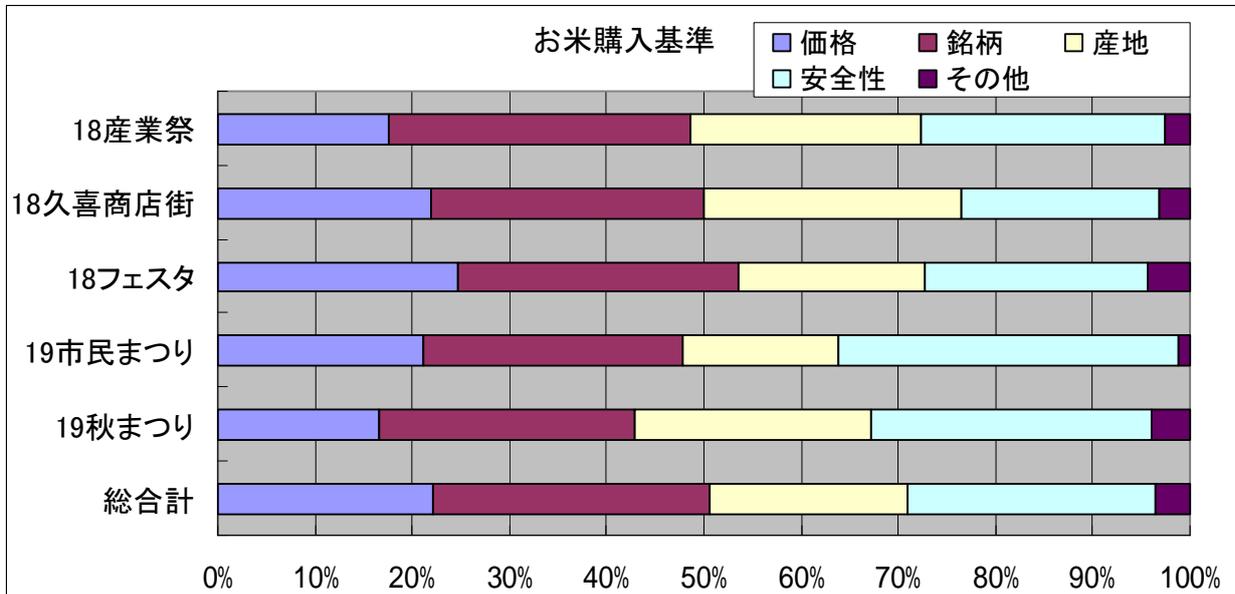
※複数回答あり



5. お米を購入する際に何を基準にしますか。

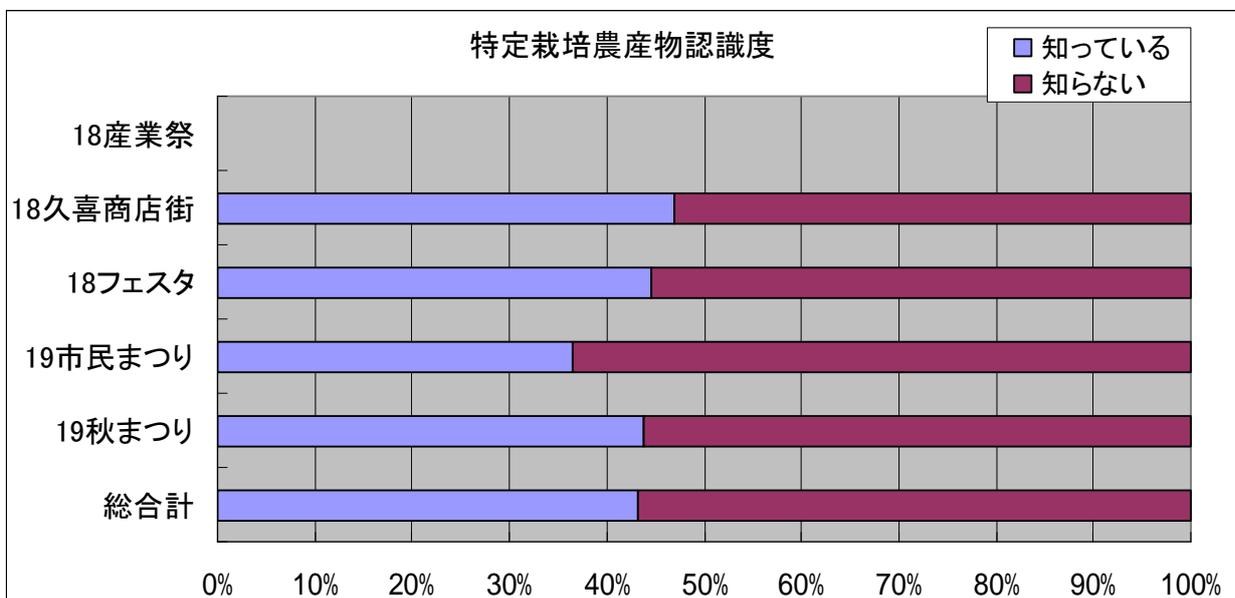
年度	価格	銘柄	産地	安全性	その他	無回答
H18年度	326(23.4%)	407(29.2%)	283(20.3%)	324(23.2%)	56(4.0%)	0
H19年度	95(18.3%)	133(25.7%)	101(19.5%)	160(30.9%)	13(2.5%)	16
合計	421(22.0%)	540(28.2%)	384(20.1%)	484(25.3%)	69(3.6%)	16

※複数回答あり



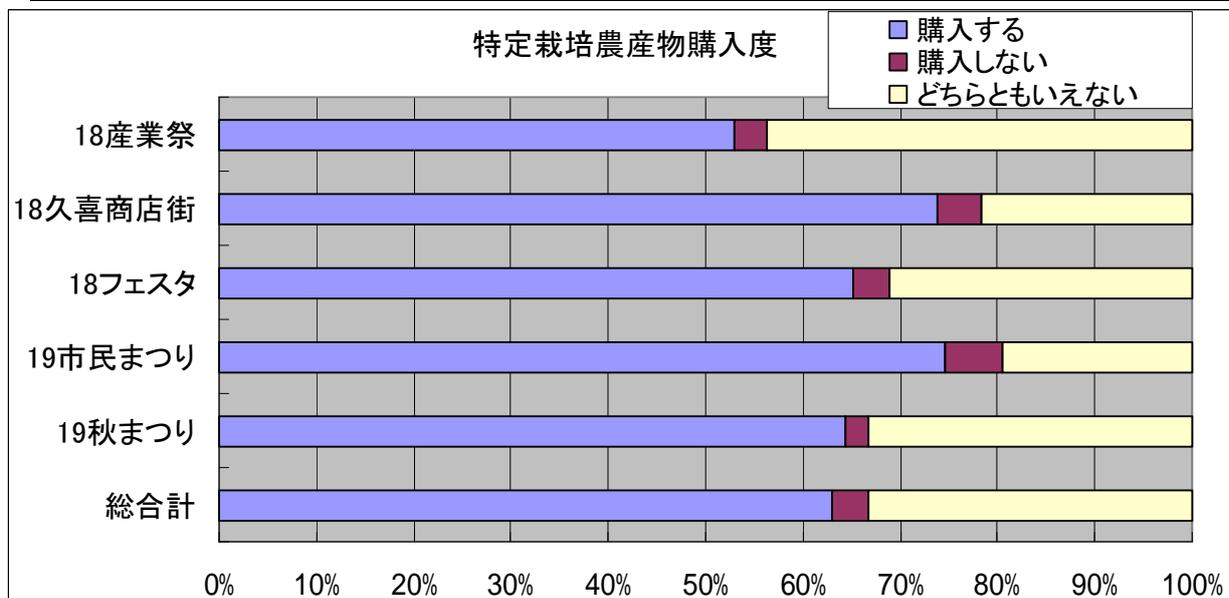
6. 特別栽培農産物のシールについて伺います。

年度	知っている	知らない	無回答
H18年度	367(44.1%)	454(54.5%)	12
H19年度	155(40.2%)	230(59.6%)	1
合計	522(42.8%)	684(56.1%)	13



○特別栽培農産物のシールをご存知の方にお聞きします。  
シールが貼っているものを優先して購入しますか。

年度	購入する	購入しない	どちらともいえない	無回答
H18年度	333(58.7%)	20(3.5%)	190(33.5%)	24
H19年度	104(67.1%)	6(3.9%)	41(26.5%)	4
合計	437(60.5%)	26(3.6%)	231(32.0%)	28



7. 久喜宮代衛生組合で製造したたい肥を活用して生産した米以外の農産物を「環境こだわり農産物」として、今後販売を予定しております。「環境こだわり農産物」を購入したいと思いますか。

年度	若干高くても購入する	高くは購入しない	どちらともいえない	無回答
H18年度	453(43.9%)	182(17.6%)	355(34.4%)	43
H19年度	163(42.2%)	83(21.2%)	119(30.8%)	21
合計	616(43.4%)	265(18.7%)	474(33.4%)	64

